

三鴨小だより

学校教育目標
やさしい子 かしい子 たくましい子

第13号

発行日 平成30年9月28日
発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

知、徳、体？

栃木市新人学童軟式野球大会で、藤岡学童クラブが見事優勝しました。本校児童も何人か所属しています。おめでとうございます。きっとたくさん練習したんでしょうね。その成果が結果に表れたんでしょうね。今後も油断することなく、練習に励んでください。ところで、掃除の時間にある野球部の男の子が校長室にゴミ集めに来てくれました。「おめでとう！たくさん練習したんだね？」と聞くと、「はい。帰ったらまず野球をやって、次に野球をやって、次も野球です。」と答えました。おいおい、野球だけかよ.....と思ったら、続けて「そして次はお風呂掃除、最後は玄関の靴並べです。」だそうです。うれしいですね。どうやら本校の野球部員、ただの野球少年ではなさそうですね。...あ、これは失礼！藤岡学童クラブでは有力な野球少女も大活躍していたのでした！

.....ん？さらに忘れた！おい、勉強は？

みかもニコリンピック

前日は一日中雨が降り続き、ほとんど準備ができませんでした。それでも当日の朝は（体育主任の河内先生によると）「過去3年間の中で最高のグラウンドコンディション」となり、地域の皆様とともに会場準備を行い、予定どおりに実施することができました。子どもたちはこの日のために練習を積んできたわけですが、私からは「練習は本番のつもりで、本番は練習どおりに」とお願いしてありました。そして本番は.....皆さんに御覧いただいたように、見事なできばえでした。PTA会長さんの講評にもあったとおり、ダンスをはじめとする低学年の頑張りは拍手喝采ものでした。そして上学年の演技も見事なものでした。でも、上学年の子どもたちはそれ以外の係活動等も立派にやり遂げ、ニコリンピックを陰で十分に支えてくれました。みんなありがとう！

実は私、個人的には応援合戦がちょっと気になっていたのです。練習では団長

をはじめとする応援団員だけは頑張ってくれていたのですが.....。しかし、本番では私の不安を吹き飛ばすかのように、全校児童が元気よく大声を出してくれて、とても迫力のある応援合戦となりました。2人の団長、よくぞここまでみんなをリードしてくれたね。頑張ったね。カッコよかったぞ！.....ということで、「おい、子どもたち！ホントに本番のつもりで練習したのかよ？」というお説教はお蔵入りです。

上段蹴り、1本！

みかもニコリンピックが終了し、3連休が明けた直後の26日（水）の1時間目、2年2組の教室をのぞきに行きました。担任の飛鳥先生、空手とバスケットボールの達人であることは把握していたのですが、最近になって書道も7段の腕前であることを知りました。多才ぶりを発揮する期待のルーキーです。そしてその指導ぶりはすっかりルーキーらしからぬものに成長しており、この日の朝もその片鱗（へんりん）を見せてくれました。

「それでは1時間目を始めましょう。まずは始まりのあいさつです。日直さん、（号令を）お願いします！」日直の「起立！」で全員がビシッと立ち上がりました。ふらふらと動く子は1人もいません。ここで飛鳥先生はニヤッと笑って「始まりのあいさつの前に、練習をしてみましょう！」...何の練習だ？と思ったら、全員が大きな声で詩の朗読を始めました。一糸乱れぬ見事な朗読です。そう、音読集会での発表の練習でした。おいおい、運動会の練習に追われて時間がないはずなのに、これも練習してたのかよ？すごいじゃん！やがて朗読が終わり、最後にまた全員が声を合わせて「ありがとうございました！」。これで練習終了です。その完成度の高さに飛鳥先生も大満足のように、「みなさん、すばらしいです。練習してきた甲斐（かい）がありましたね。それでは着席してください。」

.....ここで一人の男の子が言いました。「先生、始まりのあいさつは？」